

雪かきで汗を流すこともなく、冬枯れの神石の山々を北風が時折音を鳴らして通り過ぎて行くくらいで、睦月が終わりました。大変だったのは、インフルエンザの流行です。約半数の児童と先生方にまで広がってしまいました。これからも引き続き、注意喚起と予防に努めてまいります。皆様もくれぐれも気を付けてください。



さて、新しい年を迎えた新学期早々の全校朝会では、光元和恵教頭先生が琴演奏を披露しました。教頭先生が琴を始めたのは、15年前のことだそうです。それまで憧れで夢だった琴の演奏が、思い切って琴を手に入れて習い始め、今に至ったことを話して下さいました。「夢を叶えていくための決断に手遅れと言

うことはない」と言うことを、身を持って私たちに示して下さいました。

演奏曲は、松任谷由実さんの『春よ来い』です。琴の音に、皆うっとりと聴き入っていました。春の到来はまだ遠いですが、ほっこりと暖かく感じられるひと時を過ごすことができました。



学校長 爲平 祐嗣